事　務　連　絡
令和６年４月 10 日

各 { 都道府県 / 保健所設置市 / 特別区 } 衛生主管部（局）　御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

成人の侵襲性細菌感染症に係る研究について（協力依頼）

標記については、成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の４疾患に関して、感染症発生動向調査に対応する病原体情報の収集等を目的に、厚生労働科学研究費補助金（新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業）「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究」（研究代表者：国立感染症研究所 明田幸宏）を実施しており、自治体及び医療機関の皆様に御協力いただいてきたところです。

本研究の対象としている４疾患は、致命率が高く、公衆衛生上の対策が必要であることから、本研究を通じて、重症化リスク因子、発症に関連する細菌側因子、原因菌のゲノム情報等の実態解明を目指しています。なお、侵襲性髄膜炎菌感染症については、国内症例数が他の３疾患に比較して少なく、疫学解析に十分な症例収集ができない可能性があるため、全国を対象として、成人症例に加え、小児症例も当該研究の対象に含めて研究を実施しています。成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の３疾患については、別添に示す 10 道県を対象として実施しています。

本研究は、令和６年度も継続していることから、引き続き分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報を提供いただきますよう、改めて管内の医療機関への協力依頼をお願いします。なお、本研究の詳細については、別添の要綱を参照いただき、必要に応じて下記連絡先にお問い合わせ願います。

また、劇症型溶血性レンサ球菌感染症について、本研究への協力として分離菌株の提供を行った事例については、「劇症型溶血性レンサ球菌感染症の分離株の解析について（依頼）」（令和６年１月 17 日付け感感発 0117 第５号厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長通知）において通知している分離菌株の提供依頼に既に対応していることとなる旨申し添えます。

（参考）厚生労働省　「劇症型溶血性レンサ球菌感染症の分離株の解析について（依頼）」（令和６年１月 17 日付け感感発 0117 第５号厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長通知）https://www.mhlw.go.jp/content/001192094.pdf

（連絡先）研究代表者：明田　幸宏（あけだ　ゆきひろ）
所属：国立感染症研究所
電話番号：03-5285-1111（代表）、FAX：03-5285-1163